



# 玉造順一 市政レポート

## ブリュッケ

ブリュッケとは、ドイツ語で「橋」。玉造順一は、市政と市民の架け橋となって、市民の声が反映される市政の実現をめざします。



たまつくりじゅんいち

### 玉造順一プロフィール

- 1971年(S46) 11月2日 本町1丁目に生まれる
- 1984年(S59) 浜田小学校卒業
- 1987年(S62) 水戸二中卒業
- 1990年(H2) 県立緑岡高校普通科卒業
- 1994年(H6) 茨城大学人文学部卒業  
茨城県労働金庫に入庫
- 2002年(H14) 中央労働金庫水戸南支店で退職
- 2003年(H15) 水戸市議会議員に初当選
- 〈現在〉市議会文教福祉委員会  
議会運営委員会  
水戸市少子対策検討委員会  
水戸市障害者施策推進協議会などに所属

### 2007年 統一自治体選

## 4月15日告示、22日投票で

# 水戸市議会議員選挙が行われます。

多くの皆さまのご支援をいただき、市議会に送り出していただいているから早4年が経とうとしています。顧みれば、私が政治を志した原点は、母が障害を持っていたことにあります。一人ひとりの人間が大切にされる社会をつくりたい、それが私の揺るぎない信念であり、議会に臨んでまいりました。

地域を歩いてみると、子どもからお年寄りまで、勤労者の方も自営業の方も、大きな不安を抱えながら生活をしています。今の社会はコストや損得ばかりが強調され、人間の「やさしさ」や「思いやり」がうしろに追いやられているのではないのでしょうか。

厳しい現状がある一方、きめ細やかな子育て支援や介護・自立支援、バリアフリーな街づくり、そして若者の力を結集した商店街活性化など、私たちの住む水戸でも市民による多くの自発的な福祉活動が行なわれています。

私は、純粹に私たちの地域や暮らしをよくしていこうと考えている皆さんと一緒に、市民の想いを市政に反映させ、市民が主役・元氣な水戸を創っていく決意です。

### 〈玉造順一事務所〉

水戸市本町1丁目10-11  
電話 029-303-1255  
FAX 029-303-1260

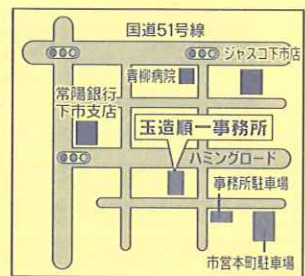
ホームページ上で近況報告を連載中です。  
ぜひご覧になって下さい。

ホームページ <http://www.sdp.or.jp/tamatsukuri/>  
E-mail [jtama@sdp.or.jp](mailto:jtama@sdp.or.jp)

暮らしのなかで  
困っていること  
ありませんか？

- 法律
- 教育
- 金融
- 福祉
- 労働

お気軽に  
ご相談下さい。





# 〔2007年3月議会報告〕

3月1日から16日まで開かれた市議会での玉造順一の一般質問をご報告します。

## 〔質問事項〕

### 1. 労働行政について（「議会報」5月1日号をご覧ください）

- (1) 中高年齢者職業相談について
- (2) 障がい者職業相談体制について
- (3) 市民への職業相談体制充実について

### 2. 教育行政について

- (1) 義務教育における就学援助について
- (2) 教員が子ども達と触れ合うことのできる学校環境づくりについて

### 3. まちづくりについて

- (1) 県営本一丁目アパートの再建と今後の方針について
- (2) 市営本町駐車場等を活用した福祉・文化施設の整備について

## ■義務教育における就学援助について

〔玉造〕給食費をはじめ、義務教育に関する保護者負担が増える中、前年度の年収を基準とした就学援助制度では、会社の倒産等で収入を絶たれた家庭に対応できないと思うが、本市の対応を伺いたい。

〔教育次長〕就学援助の対象となっている児童生徒数は年々増加しているが、民生委員等と連携しながら、就学が困難にならないよう、実情に即した運用をしている。今後も、「広報みやま」や学校運営の中で、制度の周知徹底を図っていききたい。

## ■市営本町駐車場等を活用した福祉・文化施設の整備について

〔玉造〕本市リーディングプランに位置付けられている「備前堀周辺歴史・文化体験交流施設」について、今後の方針や地元の意見反映など、市はどう考えているのか。

〔市長公室長〕地元要望でもある施設整備については、今年度具体的な事業内容を取りまとめたが、公共用地の配置などを総合的に勘案し、設置箇所を決めていきたい。また、地元の意向を反映していかに努めながら、市民との協働によるまちづくりを進めていきたい。

# 元気な街・みとプログラム

## 地域の声を実現します

- 利用者の立場に立った介護支援・自立支援の拡充
- 子どもからお年寄りまで安心できる24時間医療体制の整備
- 交通渋滞解消や公共下水道・都市排水整備など生活環境の向上
- 郊外開発抑制や公共交通網充実などによる「歩いて暮らせる街づくり」の実現

## 「市民が主役」を貫きます

- 徹底した情報の公開・共有化による公正な行政の実現
- 「政治倫理（コンプライアンス）条例」制定によるクリーンな市政の確立
- 議員立法で「自治基本条例」を制定し、行政への市民参加を保障
- 地域団体やNPOなど市民活動との協働を支援

## 未来を考えます

- 男女平等政策推進や子育て支援策の充実
- 少人数学級の実現などによる子どもに最善の教育環境づくり
- 水戸芸術館や市民会館の連携などによる芸術・文化活動の振興
- 地球環境を大切にするゴミ減量化の推進
- 国際交流や平和行政の積極的取り組み

# 玉造順一のお約束